

長岡工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)	授業科目	英語 I B
科目基礎情報					
科目番号	0003		科目区分	一般 / 必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	機械工学科		対象学年	1	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	「Vision Quest English Logic and Expression I Standard」(啓林館), 「Earthrise English Grammar in 24 stages」(数研出版), 「アースライズ 総合英語」(数研出版), 「英単語 WIZ 1900」(Z会)				
担当教員	大森 理聡, 占部 昌蔵				
到達目標					
(科目コード: 00276, 英語名: English I B) (授業計画の週は回と読み替えること) この科目は長岡高専の学習・教育目標の(B)と主体的に関わる。この科目の到達目標と各到達目標と長岡高専の学習・教育目標との関連を、到達目標、評価の重み、学習・教育到達目標との関連の順で次に示す。 ①コミュニケーションに必要な英文法の基礎事項を習得する。40%(b3) ②基本的な英単語の意味の認識、綴りや発音が正確に行える。40%(b3) ③既習文法を使用して、簡単な英作文ができる。20%(b3)					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安	未到達レベルの目安	
コミュニケーションに必要な英文法の基礎事項を習得する。	コミュニケーションに必要な英文法の基礎事項を詳細に習得する。	コミュニケーションに必要な英文法の基礎事項を習得する。	コミュニケーションに必要な英文法の基礎事項を概ね習得する。	左記に達していない	
基本的な英単語の意味の認識、綴りや発音が正確に行える。	基本的な英単語の意味の認識、綴りや発音が非常に正確に行える。	基本的な英単語の意味の認識、綴りや発音が正確に行える。	基本的な英単語の意味の認識、綴りや発音が概ね正確に行える。	左記に達していない	
既習文法を使用して、簡単な英作文ができる。	既習文法を使用して、簡単な英作文が間違いなくできる。	既習文法を使用して、簡単な英作文ができる。	既習文法を使用して、簡単な英作文が概ねできる。	左記に達していない	
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	この授業では、中学校で既習した基本的な文法項目を再確認し定着をはかる。また、高校レベルの文法項目の導入を行い、英文法の全体図の更なる理解を深める。また、ライティング活動等を通してそれらの文法項目を使用し、英語の運用能力を養う。 ○関連する科目: 英語IIB (次年度履修)				
授業の進め方・方法	適宜、授業内容に沿った小テストを行う。				
注意点	外国語の習得には、日々の学習の積み重ねが大切です。予習・復習を習慣化していくこと。辞書は、積極的に使用すること。授業を欠席することは即学習の遅れにつながるため、欠席した場合は「欠席届」を提出するとともに、遅れを取り戻すための対策を自ら講じ、必ず実行すること。				
授業の属性・履修上の区分					
<input type="checkbox"/> アクティブラーニング		<input type="checkbox"/> ICT 利用		<input type="checkbox"/> 遠隔授業対応	
<input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業					
授業計画					
	週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	TOEIC-Bridgeテスト		
		2週	Introduction L1 Logic & Expression 2	本授業の全体像を理解する 文を理解する	
		3週	L2 Logic & Expression 1	文型を理解する	
		4週	L2 Logic & Expression 2	文型、動詞を理解する	
		5週	L3 Logic & Expression 1	過去、現在を理解する	
		6週	L3 Logic & Expression 2	未来を表す表現を理解する	
		7週	総復習	これまでの復習	
		8週	中間試験		
	2ndQ	9週	L4 Logic & Expression 1	現在完了形を理解する	
		10週	L4 Logic & Expression 2	過去完了形・未来完了形を理解する	
		11週	L5 Logic & Expression 1	助動詞を理解する	
		12週	L5 Logic & Expression 2	助動詞を理解する	
		13週	L5 Logic & Expression 3	助動詞を理解する	
		14週	総復習	これまでの復習	
		15週	前期末試験		
		16週	試験解説と発展授業	試験範囲の内容を理解する	
後期	3rdQ	1週	L6 Logic & Expression 1	受動態を理解する	
		2週	L6 Logic & Expression 2	受動態を理解する	
		3週	L7 Logic & Expression 1	不定詞を理解する	
		4週	L7 Logic & Expression 2	不定詞を理解する	
		5週	L7 Logic & Expression 3	不定詞を理解する	
		6週	L8 Logic & Expression 1	動名詞を理解する	
		7週	総復習	これまでの復習	

4thQ	8週	後期中間試験	
	9週	L8 Logic & Expression 2	動名詞を理解する
	10週	L9 Logic & Expression 1	分詞を理解する 分詞構文を理解する
	11週	L9 Logic & Expression 2	分詞構文を理解する
	12週	L10 Logic & Expression 1	関係代名詞を理解する
	13週	L10 Logic & Expression 2	関係代名詞を理解する
	14週	総復習	これまでの復習
	15週	学年末試験	
	16週	試験解説と発展授業	試験範囲の内容を理解する

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験（前期中間）	試験（前期期末）	試験（後期中間）	試験（学年末）	その他小テスト	態度と課題	合計
総合評価割合	15	15	15	15	20	20	100
基礎的能力	15	15	15	15	20	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0